

メイメイ



令和7年
10月

島の伝統行事

七島を揺らす足音

うことができました。

十月四日（土）、まだ日差しが強く差れました。トカラ列島マラソン大会が行われました。

今回のマラソン大会では、総勢百名以上の方の参加があり、大いに盛り上がりました。

リレーチームでは「宝島OB・OGチーム」があり、島にいた山海留学生や寮生、学校の先生などが参加していました。ド

ラマ「裸の大将放浪記」の裸の大将を完全再現している方や白鳥のコスプレをした方、いかの王様になっていた方などもあり、今年もユーモアにあふれたランナーの方がたくさんいました。そんな方たちを見ていると応援している私たちも自然と笑顔になり、島の明るさがよりいつも増した気がしました。

十九時からは交流会が行われました。

いつもとは違う港の雰囲気に、児童生徒は、皆ワクワクした様子でした。料理には十島村の特産品を用いたものがたくさんあり、味覚でも島の良さを感じてもら



品がたくさんあり、当たった方には一生の思い出になったと思います。

縮めには島民によるステイールパン演奏が行われました。待機中、皆とてもドキドキした様子で緊張していましたが、

本番では練習の成果をしっかりと出すことができ、見ていた方たちから、お褒めの言葉をたくさんいただきました。最後

のアンコール曲、オブラディ・オブラダでは会場が一体となつて盛り上がり、マラソン参加者・島民のみんなの心が一つ

になつたように感じました。

今年の列島マラソンもランナーの方には十島村の魅力を存分に感じてもらい、大成功を収めることができました！関係者のみなさま、お疲れさまでした！

新しいアレゼン！みんなで仮装！

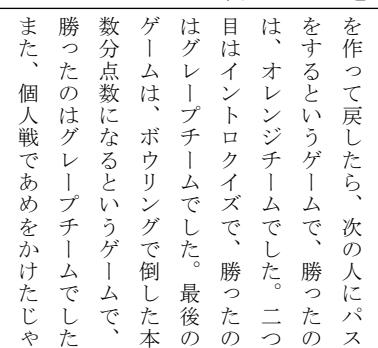
十月二十四日（金）に、後

期課程生が考えた島おこしブランを、十島村役場に向けて、プレゼンテーションしました。

発表には、島民の方から平田浩一さん、福島隆志さんが

来てくださいました。プレゼンは、一人五分程度の短い時間でしたが、そのときの自分たちが出せる力を出せたと思います。

最後に平田さんが、島民の方に向けて、もう一度、発表する機会を設けたいと言つてくださいたので、そのときは、限界を突破して、一二〇%の力を出したいと思います。



十月六日（月）、みかんたもーれ&十五夜がありました。

四時十五分から、みかんたもーれの歴史について、前田梅子さんからお話を聞きました。お

話によると、昔は満月が出ていないと、家を回れなかつたそうです。

お話を終わつてから、みかんたもーれが始まりました。僕らのグループは、西の方のお家を回らせてもらいました。龍児先生の家では面白い渡し方をしてくれました。その後、梅子さん

に渡しました。

今年のみかんたもーれ&十五夜も楽しい雰囲気の中、幕を閉じました。島の伝統を感じなが

い渡し方をしました。その後、梅子さん

に渡しました。

の家ではみかんたもーれでの儀式を見せていました

六時半からは十五夜の相撲がありました。光結さんVS 楽花さんの試合で光結さんが勝つと思つていましたが、楽花さんの勝利で終わりました。その後に大トリの家康さんVS 敦志さんの大バトルで相撲が終了しました。

今年のみかんたもーれ&十五夜も楽しい雰囲気の中、幕を閉じました。島の伝統を感じなが

い渡し方をしました。その後、梅子さん

に渡しました。

んけんをしました。勝つて全員分

のあめをもらつたのは、心都さんンパーティをしました。みんな、いろいろな仮装をして集まりました。最初にくじを引き、グレープ

チーズとオレンジチーズに分かれ

て三つのゲームをしました。まず

一つ目は紙コップピラミッド競争

で、チームに分かれてピラミッド

を作つて戻したら、次の人にはパス

をするというゲームで、勝つたの

は、オレンジチームでした。二つ

はグレープチームでした。最後の

ゲームは、ボウリングで倒した本

勝つたのはグレープチームでした。

また、個人戦であめをかけたじや

ひとこと：肌寒い日が多くなりましたが、体調には気を付ましょう！

（竹内 楽花）